

【取組内容①】 学習ツールを使っての情報共有・意見交流する力を発揮させる。

社会科 学習指導略案

紀の川市立那賀中学校

1. 日時 令和5年(2023年) 11月 9日(木) 5限
2. 場所 2年1組 教室
3. 学年・組・人数 2年1組
4. 単元 「江戸幕府の成立と対外政策」—『江戸幕府の成立と支配の仕組み』
5. 本時の目標と評価規準
 - 本時の目標
 - 江戸時代の政治制度と大名の統制について、大名配置から理解することができる。
6. 情報活用能力について
 - 学習ツールを使っての情報共有・交流する力を発揮させる。
7. 活用したICT機器
 - タブレット ・ 学習ツール ・ 電子黒板
8. 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点	評価規準【評価の観点】
導入	江戸時代は何年続いたかを知る。	教科書P. 114下の年表で確認させる。	
展開	徳川家康が幕府を開き、豊臣氏を滅ぼしたことを知る。 グループで、大名配置図から幕府の大名統制の仕方を話し合い、学習ツールを使ってまとめ、発表する。 大名に対する法度について理解する。	徳川家康や幕府が権力を集中していく経緯を理解させる。 親藩・譜代大名・外様大名の場所から幕府の意図を考えさせる。 武家階級での統制と参勤交代の意図を理解させる。	大名配置の資料から、大名統制の方法を読み取って理解している。【知識・技能】
まとめ	評価シートを記入する。	本時の振り返りをおこなうことで、課題の定着をはかる。	

